



第3回 川下中学校区地域協育ネット協議会

2月17日（金）、今年度最後となる川下中学校区地域協育ネット「あったかネット」協議会を川下中学校コミュニティ・ルームを会場として実施しました。

中村正人会長の挨拶に引き続き、今年度の取組の反省と次年度に向けての方向性、担当学校や日程の打合せ等について協議を行いました。その結果、来年度もほぼ今年度の取組を引き続いて実施することになりました。

最後に、市教委から出席していただいた藤井CSコンダクター、北村社教主事からご助言をいただきました。藤井コンダクターからは、県教委が取組を進めている「やまぐち型地域連携教育」のPRビデオに川下中学校区の取組が使われており、山口県全ての小中学校に配付されることを紹介していただきました。このように、他地域の参考になる取組ができていることは、川下中学校区の地域の方々のご協力があってこそだと思います。



川下小学校 ～新入学児童 一日入学～

2月8日（水）に新入学児童対象の一日入学を実施しました。新入学児は授業の体験をしたり、交通安全教室に参加したりしました。授業体験では、歌を歌ったり、お絵かきやビデオ鑑賞をしたり、交通安全教室では、横断歩道の渡り方や腹話術を使った交通安全の学習を行いました。保護者は小学校入学説明会や童話作家の松田先生による子育て学習会に参加しました。子どもと絵本との出会いが、子どもの情操教育、人間関係づくり（コミュニケーションづくり）に大きく影響を与えることに気づかされる学習会でした。



【授業の体験】



【交通安全教室】



【子育て学習会】

愛宕小学校 ～来年度の新1年生、小学校を訪問～

2月14日（火）、常照保育園の年長さんが愛宕小学校を訪問しました。園児たちは教室での学習や運動場での体育の様子を、短時間ですが見学しました。学習の様子を見られている1年生も、少しお兄さん、お姉さんになった気分で、張り切っていました。年長さんにとっては、4月からの学校生活が少しでもイメージできる機会になったと思います。

この取組のほかに常照保育園の先生には、毎月15日の「あったかネットあいさつ運動」にも協力していただいています。

小中連携・小小連携・幼保小連携・地域との連携……。あったかネットの取組を通じてつながりが広く、深くなっていきます。今後も継続した取組を進めていきたいと思っています。



【4月から使う下駄箱へ】



【1年生も張り切ります】



【体育の学習を見学中】

川下中学校 ～小学6年生対象 学校見学会～

2月14日（火）に川下小、16日（木）に愛宕小の6年生を対象とした学校見学会を実施しました。授業見学では、小学校と違って教科ごとに違う教員が授業をしている様子を見学しました。また、部活動見学では入部しようとしている部活動、興味のある部活動の見学を行いました。

学校見学会の内容

- 1 開会行事
- 2 授業見学
- 3 学校説明
- 4 部活動見学

小学校のクラス毎に緊張した面持ちで授業を参観した児童たちも、部活動見学の時間にはリラックスした様子で、中学校入学に対する不安もかなり払拭されたように思います。



【授業を見学する愛宕小6年生】



【部活動を見学する川下小6年生】